

第4回 新丸山ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場 幹事会及び
その後に構成員から頂いたご意見

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
愛知県	幹事会で頂いたご意見	<p>【治水対策案について】 (河道掘削)</p> <p>◆ 河道掘削の範囲である名鉄犬山橋から犬山頭首工までの間は、犬山市の観光の目玉である鶺鴒いが行われている。ここでこれ以上掘削されると、鶺鴒いに影響を及ぼす可能性があるため配慮して頂きたい。</p>
		<p>【流水の正常な機能の維持対策案について】 (既得水利の合理化・転用)</p> <p>◆ 本方針では、将来既得水利の合理化・転用によって10m³/sを確保することとしている。既得水利の合理化・転用案はこれを前倒して先に使うことになり、基本方針の目標を達成できない可能性がある。</p>
	後日追加で頂いたご意見	<p>(河道の掘削について)</p> <p>◆ 犬山頭首工から犬山橋の間で鶺鴒を行っている。この区間の水深は現在7m程度有り、これ以上の河道掘削は鶺鴒への影響及び引き堤や堤防の嵩上げも、沿川住民などに影響がでるのではないかと心配されるので、対策案を評価する段階にて配慮願いたい。</p>
		<p>【流水の正常な機能の維持対策案について】 (既得水利の合理化・転用について)</p> <p>◆ 流水の正常な機能の維持については、木曽成戸地点で1/10規模の渇水時に既設阿木川ダム及び味噌川ダムの不特定補給と合わせて、新丸山ダムにより40m³/sを確保することとなっているが、基本方針においては、50m³/sを確保することとなっている。今回提案のあった案には、40m³/sの外数である維持流量の一部を回復する分を先取りし、40m³/sを確保する案がみられるので、基本方針の目標である50m³/sの達成が困難とならないよう代替案の検討を頂きたい。</p> <p>◆ さらに、平成6年相当の異常渇水時に徳山ダムの利用により40m³/sを確保することになっているので、今回の検討が異常渇水時において流量確保に支障とならないようお願いしたい。</p>

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
岐阜県	幹事会で頂いたご意見	<p>【治水対策案について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 何れの治水対策案も実現性があるとは思えない。 ◆ 完成までの時間軸の評価が重要。 <p>(河道掘削)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 日本が誇る日本ラインの区間における河道掘削は環境面から慎重であるべき。 ◆ 河道掘削案を進めていくのであれば、地元だけではなく地域外の人たちの意見も十分聞く必要があるということで行けない。そういう意味では、この景観を崩す案というのは難しいと思う。 <p>(堤防のかさ上げ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 美濃加茂市には、今時点で相当高い堤防がある中、更にそれを上げる案は、危険性が非常に高くなるためありえない。 <p>【流水の正常な維持対策案について】</p> <p>(他用途ダム容量の買い上げ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 関係者も多数おり、またみんなその既得水利の主張はされている。 ◆ 他用途の買い上げなど、案として成り立つのか。時間軸からいってもこのような案は対策案に入れられない方がよいのではないか。 <p>(既得水利の合理化・転用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 未利用水についても計画があり、また水利権化していないだけの話しであり、これを譲って下さいというのは、実質不可能である。

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
岐阜県	後日追加 で頂いた ご意見	<p>(検証の進め方について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ これまでに示された代替案については、新丸山ダム(変更計画案)よりコスト的にも実現性においても優位となるものは無く、これ以上検証に時間を費やすことは、流域住民の安全安心の確保、経済性等の観点から極めて不合理であることから、早期に検証を終え、事業を再開されることを強く求める。 ◆ また、ダムの整備に伴い、49戸の住民が既に移転されていることから、移転住民の生活再建及び水源地域の振興に必要な国道418号(丸山バイパス)、一般県道大西瑞浪線及び井尻八百津線についても計画通りの整備を求める。
		<p>(河道掘削案について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 河道掘削(案)は、日本ラインの景観を形成する奇岩等に影響を及ぼすため、掘削の実施については慎重に対応する必要がある。
三重県	幹事会で 頂いたご 意見	<p>【その他全般的なご意見について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 対策案について、下流域としては、水位が下がるということが、非常に分かりやすい堤案になると考えている。 ◆ ダムかさ上げ案について、治水対策案では抽出されなかったが、流水の正常な機能の維持対策案では抽出されている。正常流量の検討において、ダムかさ上げ案が抽出されるのであれば、治水対策案についてもダムかさ上げ案を再度検討して、両方を満足するようなダムかさ上げ案の検討が新たに必要にならないのか。

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
恵那市	幹事会で 頂いたご 意見	<p>【対策案全般について】 （既設ダム再開発）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大井ダムの貯水池は恵那峡という観光地である。3mもの大井ダムのかさ上げは観光地にとって大打撃であり反対。 ◆笠置ダムのかさ上げについても、水田がなくなり過疎化に拍車をかけることから反対。
		<p>【流水の正常な機能の維持対策案について】 （既得水利の合理化・転用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆既得水利権の振替について、関係者との調整ができない。
		<p>【検証の進め方について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地元は新丸山ダム建設を早くやって欲しいという強い気持ちで待っている。 ◆検証作業について、もっとスピード感をもって進めて欲しい。
	後日追加 で頂いた ご意見	<p>【検証の進め方について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆検証は早期に完了すること。

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
八百津町	幹事会で頂いたご意見	<p>【検証の進め方について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆一刻も早く工事を再開してほしい。
		<p>【代替案全般について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆この代替案の完成に要するまでの費用、あるいは完成するまでの期限、また実現性を考えると、現計画の丸山ダムのかさ上げが最良であると思っている。
		<p>【その他全般的なご意見について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ダム完成の遅れにより万が一災害が発生したら、被災者への責任はどうなるのか。 ◆49戸の家屋がもう移転を完了している。本当に一刻も早く工事の再開が必要であり、一刻の猶予も許されない。 ◆八百津町も含め下流域、流域住民に対する、今取るべき責任というのがダムの建設ではないか。住民も決してダム建設に反対など全くないという状況。
	後日追加で頂いたご意見	<p>【検証の進め方について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆当町といたしましては、10月30日の幹事会で申し上げましたとおり、丸山ダムは洪水調整機能が十分に確保されていない状況なので、洪水が発生した場合安全に流下させることが出来ません。昭和58年からでも既に29年が経過しており一刻も早く工事に着手して頂きたい。 ◆又、工事費・工事年数どれをとりましたが他の代替案より新丸山ダムのかさ上げがベストだと考えております。出席者全員が申し立てるように、速やかに検討を終わらせていただき早期のダム完成を強く要望します。

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
美濃加茂市	幹事会で頂いたご意見	<p>【治水対策案について】 (河道の掘削について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 飛騨木曾川国定公園があることから、基本的には河道掘削、堤防かさ上げについては全面的に反対。 ◆ 河道掘削によって平常時の河川水位が低下すれば、相対的に堤防が高く見え、まるで万里の長城が続くかのようである。圧迫感もでて、景観上いかがなものか。 ◆ 平成6年の渇水時に太田橋付近で化石林が発見された場所であり、地層の研究に最も適した場所である。ここを掘削する案には反対である。 ◆ 専門家の中では十分評価いただいておりますので、そういう地層の研究、そういう場所としては最も適したところであるというふうに思っておりますので、それを掘削してしまうというのは、やはり文化財的な意味からいくと、これは残してほしい。 ◆ 河道掘削を含む案は市が誇る景観資源、観光資源を壊すものであり容認できない。 <p>(堤防のかさ上げ、引堤について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 坂祝町側、各務原市側の堤防かさ上げは、下流10キロぐらいまで高い堤防をつくるイメージになるが、そうすると景観が非常に悪くなり、圧迫感が出てくる。いわゆる万里の長城の横を船で行くような形になり、景観上いかがなものかと思う。 ◆ 堤防かさ上げ区間では、過去に特殊堤の築造時に立ち退きしていただいた経緯があり、更なる家屋移転や用地買収は相当困難である。 ◆ 中濃大橋の架け替えは、国道41号の長期にわたる通行止めが必要になり、市民生活や経済活動に多大な影響を及ぼす。

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
美濃加茂市	後日追加で頂いたご意見	<p>【治水対策案について】</p> <p>(治水対策案7'について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 河道掘削により日本ライン下りの船が低い位置となってしまう、船から見た溪谷の景観が様変わりしてしまう。また、坂祝町から各務原市にかけては、堤防のかさ上げや樹木伐採により、日本ライン下りの景観が大きく損なわれてしまう。 ◆ 美濃加茂市周辺の木曾川は大型哺乳動物(サイ)の足跡化石や大規模な化石林が発見されており、化石の宝庫である。河道を掘削することは歴史的資源を壊すことになる。 ◆ 堤防かさ上げ区間では過去に特殊堤の築造時に立ち退きをしていただいた経緯があり、更なる家屋移転や用地買収は相当困難である。 ◆ 中濃大橋の架け替えには、国道41号の長期にわたる通行止めが必要となり、市民生活や経済活動に多大な影響を及ぼす。 ◆ 以上の理由によりこの案には反対する。 <p>(その他の治水対策案について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 河道掘削を含む案は市が誇る景観資源、観光資源を壊すものであり容認できない。
一宮市	幹事会で頂いたご意見	<p>【治水対策案について】</p> <p>(堤防かさ上げ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 中流域の堤防かさ上げについて、堤防沿いには家も張り付いていることから、現実問題として非常に難しいのではないか。 <p>(樹木伐採)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 住民からは河道内の樹木を伐採してほしいとの要望があり、伐採だけを考えれば特に問題ない。

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
桑名市	幹事会で 頂いたご 意見	<p>【流水の正常な機能の維持対策案について】</p> <p>(地下水取水について)</p> <p>◆地盤沈下が起こることがあるため、これはいかがなものか。</p> <p>(海水淡水化について)</p> <p>◆海水を淡水化させるということにつきましても、そういった処理施設を設けて、その後、高塩水のものを放流するということにもなりいかがなものか。</p>
		<p>【新丸山ダムのご賛否に関するご意見について】</p> <p>◆やはり、新丸山ダムの建設ということが必要であると思うし、もう早くやって頂きたいということは、下流域としても強く要望していかなければならないと思う。</p>

構成員から頂いたご意見

構成員	意見分類	ご意見
桑名市	後日追加 で頂いた ご意見	<p>【流水の正常な機能の維持対策案について】</p> <p>(地下水取水について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 桑名市は木曾三川、木曾川の下流部に位置し、水産資源が豊富な漁場があります。しかし、平成6年の異常渇水により、河川流量が減少し、シジミなど多くの魚介類が死滅するなど、水産業に大きな被害を与え、また、地下水の減少により地盤沈下が確認されております。 ◆ 各種対策案を検証して行く中で、地下水の収支につきましては、更なる地盤沈下を招く恐れがあり、対策案としては不適切であると考えます。 <p>(海水淡水化について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ また、海水の淡水化につきましても、広大な用地の確保、淡水後の高塩水の処理による水産資源の影響などを考えますと、対策案としては同じく不適切であると考えます。 <p>【その他全般的なご意見について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 近年の頻繁に発生する異常気象を考えますと、早急な洪水調節機能及び流水の確保には、この新丸山ダム建設事業が費用、工期などの面からも最も効果的と思われませんが、他の対策案につきましても、早急に検証を行い、早期着手、早期完成に努めていただきますようお願い申し上げます。